

- 管内 上川管内
- 分類 通学路の点検 交通安全教室 安全教育 その他（ ）
- 教育課程 教科（ ）科 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校（低） 小学校（中） 小学校（高） 中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 交通指導員による自転車の安全な乗り方や点検の仕方、交通安全に関わる講話等の実施
- 自転車の技能訓練及び実地練習の実施
- 交通安全や命の大切さについて考える全校集会の実施

### 取組の実際

#### ねらい

- 自転車の正しい乗り方や交通ルールに関する指導を年に複数回実施することにより、常に交通安全を意識できるようにする。

#### 内容

### 1 交通指導員による自転車指導教室、自転車の技能訓練及び実地練習の実施

#### (1) 交通指導員による自転車指導教室

毎年4月、自転車の乗車開始時期に合わせ、「自転車指導教室」を実施している。地域の交通指導員が講師となり、自転車の安全な乗り方や点検の仕方について説明したり、自転車クイズなどを行ったりするなど、児童の興味・関心を高めながら正しい知識を身に付ける指導を行っている。

#### <4月：自転車指導教室の内容>

- 開会式
  - ・交通指導員の紹介
- 自転車（交通安全）指導
  - ・自転車の安全な乗り方、点検の仕方
  - ・交通安全についての話
  - ・自転車クイズ
- 閉会式
  - ・感想発表（お礼の言葉）
  - ・校長先生の話



【自転車指導教室の様子】

#### (2) 自転車の技能訓練及び実地練習

4月に実施した自転車指導教室を踏まえ、毎年5月に、学校前のスペースを使った自転車の技能訓練及び学校付近の道路を使った交通ルールを学ぶ実地練習を行っている。

### 2 交通安全や命の大切さについて考える全校集会の実施

毎年10月から11月にかけて、交通安全や命の大切さについて考える全校集会を実施している。

春に行う自転車指導教室や技能訓練及び実地練習等を踏まえ、自転車の乗り方について振り返る時間を設定するとともに、命の大切さについて改めて考えさせることにより、1年を通して交通安全に対する意識を高めている。

#### 成果と課題

- 自転車指導教室と交通安全や命の大切さについて考える全校集会など、複数回の交通安全指導の実施を通して、日頃から児童が交通安全に対して高い意識をもてるようになった。
- 地域の安全会議において、一部の児童の乗車マナーの在り方について指摘があることから、交通安全や乗車マナーなどについて地域や関係機関と連携を図って指導を進め、一層の意識の向上を図る必要がある。